

きとう俊郎県政レポート

きとう俊郎後援会

〒491-0033 一宮市別明町1-2-2-201 tel.0586-24-8970 fax.0586-24-5366
Mail:info@kito-toshiro.jp URL:<http://www.kito-toshiro.jp>



愛知県議会議員

きとう俊郎

■プロフィール

- 昭和31年9月鹿児島市生まれ(62歳)
- 創価大学法学部卒業
- 積水ハウス(株)、積和不動産中部(株)を経て、平成15年県議会議員選挙で初当選
- 公明党愛知県本部 幹事長
- 愛知県議会 健康福祉委員会委員長歴任
産業労働委員会委員長歴任

ごあいさつ

日頃よりあたたかいご支援をいただきありがとうございます。

私は、平成15年の選挙において当選させて頂いて以来16年、公明党の立党の精神である「大衆とともに」の言葉を肝に銘じ、常に「生活者の視点」で政治活動を行って参りました。そして、「誠実・実行力」をモットーに常に現場第一主義で県民の皆様のご意見ご要望に全力で向き合い、様々な実績を残すことができました。これからもこの姿勢を貫き、一宮の夢ある明日への街づくりに、全身全霊を懸けて働いて参ります。

今後とも皆様の力強いご支援をいただきますように、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

公明党は2019年 統一地方選の一宮市議会議員選挙において以下の5人を公認しました



しばた 雄二(現)



平松 くにえ(現)



水谷 ちえ子(現)



かわむら 弘保(現)



市川 ともあき 新

実績

愛知県初!「ヘルプマーク」の配布を実現しました!
援助や配慮を必要なことが外見からは分かりにくい人のために!

腎臓病協議会の声を受けて、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人のための「ヘルプマーク」の配布を、県議会で質問し強く要望。その結果、平成30年7月から、希望される方全員への配布を愛知県で初めて実現しました。市役所の福祉窓口や県の保健所でもらえます。



愛知県腎臓病協議会の奥村会長からの喜びの声

「私ども、愛知県腎臓病協議会は、透析患者を中心とする腎臓病患者の団体になります。腎臓病患者は、外見的には一般の方と変わりなく見えますが、一般の方とは違い、通勤、通学、その他様々な場面で支障が出てきます。



きとう県議(左)と笑顔で語る奥村会長(中)

一昨年、東京でヘルプマークが普及していることを知り、きとう県会議員に愛知県でのヘルプマークの導入を訴えました。きとう県会議員は大変親身に話を聞いてください、すぐさま議会で取り上げてくれました。そして見事に実現をしてくれ、援助や配慮を必要とする方々に配布されるようになりました。本当に感謝しております。

現在、私たちが公共交通機関を利用する際には、必ずかばんにヘルプマークを付けるようにしております。

これからも私たちの小さな声を反映して頂けるよう、きとう県会議員の益々のご活躍を期待しております

中野 正康 一宮市長より期待の声をいただきました



きとう俊郎議員は愛知県議会議員の立場から一宮市の私どもに対し、様々なアドバイス、ご指導を頂いておりまして、大変に助かっております。

道路の交通安全、災害対策、大雨が降った時の河川の改修、こういったことにきとう俊郎議員は

誰よりも地域のことを考えて私どもにアドバイスをくださっております。

これからも引き続き、きとう議員のさらなるご活躍を大いに期待しております。

現場を
一番
知る男！



誠実に徹します。 とし ろう きとう俊郎

「小さな声を聴く力」で大衆の中へ！
き ちから

16年間で市民相談

7,500件

議会質問 107回

生活者の視点で
県政に切り込む！

「がん患者就労継続支援検討会議」の設置が実現しました。

実績 がん患者を支えます！

がんにかかった場合に、仕事を継続することが難しいと考える人が多いのが現状です。約30%の人が仕事を辞めています。

そこで私は平成25年2月議会で「がん患者就労継続支援検討会議」の設置を訴え、会議の設置が実現しました。また、同年12月議会で再度質問し、900社に対しアンケートを実施し企業におけるがん患者へのサポート体制の整備に動き出しました。命を守る政治の実現に向けて様々な政策を提案し、実現していきます。

名古屋大学医学部付属病院内に不育症専門相談窓口を設置しました！

実績 生まれてくる命を守りたい！

妊娠しても流産や死産を繰り返し、赤ちゃんが持てない不育症の患者さんの為に、専門カウンセラーが適切な治療についての情報提供や、不育症の悩みについて相談に応じる窓口を私がつくりました！

この相談窓口を訪れたことで治療を受けて、なんと80%の方が子供を持てたという報告があります。私がこの窓口を紹介し、喜びの声が寄せられています。



空き家の募集戸数が2倍に倍増！

実績 県営住宅の「空き部屋問題」を解消！

愛知県内には約6万戸の県営住宅がありますが、県予算の修繕費の不足から入居募集をせずに放置されていた空き部屋が、平成26年3月現在約4200戸ありました。私が議会で毎年予算の増額を要望し、3年連続で予算増額が実施され、この5年間で年間の募集戸数が2300戸から4200戸へと倍増しました。県民の目線で県行政を動かしていく、私の議会質問が解決への突破口となりました。



実績

県道道路照明灯3万基すべてのLED化を実現しました。

道路照明灯のLED化で、「年間約3億円」の節約を実現！

県道交差点やカーブの安全対策で設置されている「道路照明灯」は愛知県内に約3万基あります。従来は水銀灯でしたが、公明党の提案で全てLED照明に切り替えました。省エネ対策や交通安全・防犯対策が前進しました。その結果1年で約3億円の電気代(税金)の節約が実現されました。



一宮市での主な実績

●信号機の設置と改良を13カ所で実現しました。

森本・三ツ井・光明寺・三条・開明・濃尾大橋東・常願通7丁目・木曽川町黒田・浅野・松降通・浅井町小日比野に信号機を設置。

そして、「信号を横断する際に不自由してます」との視覚障がい者の声を受けて、北方町、九日市場に音の出る信号機を設置しました。



●水害対策として、木曽川町内「野府川」の水害危険箇所の改修を実現しました。

KOMEITO 公明党 輝く公明党県議団の実績



■県立学校のブロック塀の撤去等の安全対策を実施

平成30年6月大阪北部地震の被害状況を受け、直ちに大村知事へ学校のブロック塀や通学路の総点検を緊急要望。平成30年9月県議会の公明党代表質問に対し、149校に設置してある、全てのブロック塀を平成30年度と31年度の2か年で撤去することが示されました。



公明党がやりました！ 一口実績！ 安心 未来 生活

●子ども食堂の新規モデル事業を強化。10カ所実施。

●小児救急電話相談「#8000」の利用時間拡大。毎日夜間も実施へ。

●中小河川の治水対策。水位計を341カ所へ設置する計画を推進。

●ドライブレコーダーを活用した防犯・交通事故抑止対策を推進。



きとう俊郎 メールマガジン

きとう俊郎が、皆様の携帯電話・スマートフォンにメールマガジンをお送りします。メールマガジンの内容は、活動報告、政策・実績・ブログなどです！ ご期待ください！

STEP1: 右記のQRコードを読み取ってください。

STEP2: 仮登録のお知らせが届いたら本登録をしてください。

メールマガジン
会員募集中！